

事業所名：リハビリセンター白鳥

2 目標達成計画

作成日：令和 7年 3月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	9(7)	リハビリセンター白鳥ニュースで認知症や支援についての思いを発信している。出来得るならば、運営推進会議録の様に、利用者の普段の様子や表情などがわかる写真を加えるなど、家族に普段の様子を伝える工夫にも期待したい	・3か月に1回ほどのペースで日頃の様子などを写真に収め家族に発信していく。	・年三回を目標に「リハビリセンター白鳥 GH 通信」を作成。生活の様子も伝わるよう写真も載せ、毎月の請求書と一緒に家族に郵送する。	3 か月
2	3(3)	運営推進会議では丁寧に事業所の情報が共有されているが、その内容は代表家族にとどまっている。議事録を参加出来なかった家族にも配布するなど、事業所運営に関心を持ってもらえる工夫に期待したい	・リハビリセンター白鳥での取り組みや情報を全家族と共有する。	・二か月ごとの運営推進会議議事録を毎月の請求書と一緒に家族に郵送する。	3 か月
3	5(5)	3つの委員会を同時に開催することで効率化が図られている。開催は一体的に運営して差し支えないが、委員会ごとに議事録を整理することで後により掘り下げた議論と記録に繋がると思われる。事例はなくとも研修に繋がる書式作りに期待したい。	・事例から学べる研修を年二回実施していく。	・リスクマネジメント、虐待防止、身体拘束と議事録の項目を分けて整理する。	2 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。